



かがやく浜の子

令和8年度6月号④

令和8年度 重点目標 「自分から チャレンジ」

【文責 校長】

「地域とともにある学校」にチャレンジ！

今週から各学年でプール開きが行われ、水泳（水遊び）の授業が始まりました。プールからは、シャワーを浴びる時やプールの水に入る時に、「お～気持ちいい!」「きゃあ！サイコー」など、いかにも楽しそうな子供たちの声が響いてきます。声を聴いているだけで、子供たちの満面の笑顔が思い浮かびます。

さて、今年度のプールでは、昨年度とは大きく変わったことがあります。それは、プールボランティアが参加してくださっていることです。プールサイドで子供の活動を見守り、時に子供たちに声を掛けてくださっています。子供たちにとっては、安全を守る目が増えるだけでなく、多様な大人と関わる機会にもなっており、安心安全な学校にとって、とても大きな意味があります。ありがとうございます。

今、本校では、「地域とともにある学校」づくりを進めようとしています。これは、学校と保護者と地域住民が「どんな子供に育てたいか」という目標を共有し、パートナーとして力を合わせて子供たちを育てていくものです。

【なぜ、今、地域が必要なのか】

- ・ 社会の変化…少子高齢化が進み、子供たちが多様な大人と関わる機会が減っている。
- ・ 学校の現状…やるが増えて時間にゆとりがない。授業の準備などに集中できる環境づくりが必要。
- ・ 地域のこれから…学校を中心に人が集まることで、地域のつながりや活気が生まれる。

これまでの学校は、保護者や地域の皆様に授業参観をしていただいたり、ボランティアとしてお手伝いをしていただいたりすることが中心でした。しかし、これからは、さらに一歩進めて「保護者や地域の皆様の知恵や経験」を学校運営や子供たちの日々の学習に生かしていくことを目指していきたいと思っています。とはいっても、まずは学校に来ていただくところから。保護者や地域の皆さんにどんどん学校に来て、子供たちと関わっていただきたいと思います。「新たな学校づくり」にチャレンジです。

もしかしたら、保護者や地域の皆様の中には「そんなこと言っただって、何をすればいいかわからない!」という方もいらっしゃるかもしれません。特別な資格や経験は必要ありません。裏面にあるようなことで大丈夫です。おじいちゃん、おばあちゃんも大歓迎です。

地域に見守られ、多くの大人と触れ合って育った子供たちは、きっとこの地域が大好きになり、心豊かに成長してくれると思います。皆様の参画を、心よりお待ちしております。



4～6年生のクラブ活動

「はばたき先生」

★例えば、こんな関わり方があります★

見守る	<ul style="list-style-type: none"> ○登下校の安全パトロール ○あいさつ運動（スクラムグッドマナーは毎月10日です） ○プールの見守り <ul style="list-style-type: none"> ・プールサイドで子供の様子を見ていただければOK ・お子さんの授業の時だけでもOK ○昼休みの見守り <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドを散歩しながら子供たちの様子を見るのもOK ・一緒に遊ぶ（剣玉・折り紙・将棋・囲碁） ・子供の話し相手になる
手伝う	<ul style="list-style-type: none"> ○畑の畝づくり・畑の整備 ○花壇の整備 ○運動場や校舎周りの草取り ○図書室の本の整理 ○給食ワゴンの運搬 <ul style="list-style-type: none"> ・配膳室から教室前へ（11：30 ごろ） ・教室前から配膳室へ（12：30 ごろ） ○計算カード（足し算・引き算・掛け算）のチェック ○図工・毛筆・家庭科サポート（準備・片付け）
教える	<ul style="list-style-type: none"> ○絵本の読み聞かせ ○楽器の演奏 ○家庭科のミシンを使った学習支援 ○図工（木工作）学習支援 ○昔の遊び ○ゲストティーチャー（地域や仕事の話）

「これならできそう！」というものがありましたら、以下のQRコードから「アンケートフォーム」に入力、又は、電話（担当：教頭 0548-63-2177）で学校にご連絡ください。

★まずは1回、学校に気軽に足を運んでください！



<https://forms.gle/Ta1AodDwoMTESrM58>

